

前のページにもどる

子育てとケアの原理



望月雅和編著
西村美東士・金高茂昭・安部芳絵・吉田直哉・秋山展子・森脇健介著
価格: 2,200円+税

商品の紹介

「子育てとケア」を軸とし、教育原理、教育制度から、カウンセリング、臨床心理、ソーシャルワーク(社会福祉援助技術)、省察的な実践へとつながる、学際的で深い学びが一冊で可能なテキスト。最新の「主体的・対話的で深い学び(学習指導要領)」を見据え、大学、短大、専門学校の複数科目に準拠。(幼稚園教諭、保育士、保育教諭養成課程の「教育原理」「社会福祉」「児童家庭福祉」「地域福祉」「教育相談」「生涯学習概論」「教育制度論」「子ども支援実践論」等。)また他の教科書、参考書、インターネットの使用など、幅広い領域テキストとの連携を見据えて構成されており、新たな学びの視点を提案する画期的な一冊。

・本書は、今日の時代に強い要請がある「子育てとケア」の原理をテーマとし、本書一冊で保育者養成(保育士・幼稚園教諭・保育教諭)、教員養成、子育てやケアのプロフェッショナル、一般読者にも対応できるように作られた画期的な教科書、参考書。
・公教育のカリキュラム、時代の要請でもある総合的な学び、最新の「主体的・対話的で深い学び(学習指導要領)」を見据えて、大学、短大、専門学校の複数科目でテキスト採択に準拠。具体的には「教育原理」「社会福祉」「児童家庭福祉」「地域福祉」「教育相談」「生涯学習概論」「教育制度論」等の学際的な教科の領域に対応。
・合科的で関連の学びに配慮しており、他の教科書、参考書、インターネットの使用など、幅広い領域テキストとの連携を見据えて本書を構成。
・教育原理、教育制度から、カウンセリング、臨床心理、ソーシャルワーク(社会福祉援助技術)、省察的な実践へとつながる、学際的で深い学びが一冊で可能なテキストであり、専門家からこの分野に興味がある一般読者の参考書にも最適。

(推薦)

織田正美

早稲田大学名誉教授、公益社団法人日本心理学会名誉会員・元理事長。社団法人日本心理学会理事長、一般社団法人日本健康心理学会理事長、日本心理医療諸学会連合理事長、早稲田大学臨床健康心理学研究所所長、日本学術会議心理学研究連絡委員会幹事、独立行政法人大学評価・学位授与機構専門委員などを歴任。

第1章 教育の意義、目的をめぐって

- 第1節 教育における指導と支援
- 第2節 子どもを支援するまなざし
- 第3節 子ども支援のゆらぎを専門性に転化させるために
- 第4節 気候変動時代を生きる子どもたち

第2章 教育の思想と歴史

- 第1節 近代化の過程と「教育」の誕生
- 第2節 西欧の近代教育思想の展開
- 第3節 日本の近代教育のあゆみ

第3章 対人援助と相談援助—カウンセリングとソーシャルワークへの招待

- 第1節 人を理解するための視座や立場
- 第2節 相談の仕事と対人支援
- 第3節 対人支援の方法
- 第4節 親子関係
- 第5節 心理検査法の種類と概要

第4章 教育とケアの制度論—法・人権をめぐって

- 第1節 「法」と「規範」
- 第2節 日本の法体系
- 第3節 憲法と立憲主義
- 第4節 法規の分類
- 第5節 教育と社会福祉の制度
- 第6節 子どもの権利条約をめぐる制度
- 第7節 保育指針・教育要領と個人の尊厳

第5章 児童福祉と地域福祉をめぐって—家庭・地域・社会との連携

- 第1節 子育てに関する地域福祉理解
- 第2節 家庭支援の意義と概略
- 第3節 児童福祉の施設分類
- 第4節 子どもの居場所
- 第5節 児童観
- 第6節 ボランティア・NPO・民生委員
- 第7節 世代間交流

第6章 生涯学習と市民参加

- 第1節 個人の生涯を輝かせる学習のために
- 第2節 生涯学習の基本理念
- 第3節 生涯学習の未来像

第7章 教育とケアの学び—実践のための探求と省察

- 第1節 対人援助と実践の学び
- 第2節 子育てとケアにおける対人援助の実践と反省
- 第3節 ケアの学びと対人援助原理
- 第4節 生きることとケア／実践を省察するために

商品の詳細

ISBN: 978-4-7793-0563-4
判型: A5並

ページ数: 196
ジャンル: 教育
刊行年: 20180425

[北樹出版HOME](#) | [教科書案内](#) | [本のご注文](#) | [書籍検索](#) | [お問合せ](#) | [プライバシーポリシー](#)

[AmigoDatabase](#) - [管理](#)